

女性活躍推進フォーラムin東京 第1回

東京会場で「増客」テーマにスタート 16社から正規社員23人が参加

竹部裕樹氏が実務講座

人材育成委員会主催の令和7年度「女性活躍推進フォーラムin東京」が9月10日、東京・日本橋三洋グループビルでスタートした。

今年度は初の試みで、東京と九州の2拠点で並行し、リアルとオンラインを組み合わせてプログラムを展開していく。オンラインでは両拠点のメンバーが交流しながら共にセミナーを受講し、最終日はそれぞれの拠点で企画発表を行う。

東京会場には日遊協会員企業とMIRAI加盟企業16社から、女性正規社員23人が参加した。

昨年引き続き女性活躍推進フォーラムの卒業生の山下夏恵委員（日拓ホーム）が司会を務め、日遊協の役割や女性活躍推進の必要性を解説。日本国内の生産年齢人口が減少傾向にある一方、女性の社会進出が進展していることなどから労働力



講師の竹部裕樹氏

人口は上昇傾向にあることや、AIの影響、高齢者の就労拡大などで社会構造が変化していることなども説明した。そんな中で、女性の活躍を推し進めていくこ

とは、社会や業界の持続的な発展に不可欠な要素であり、大きな課題として捉えられている現状を伝えた。

フォーラムでは、自社に持ち帰ることができる企画立案プロセスを通して「風土形成の後押し」を行い、セミナーによる「知の後押し」で見識を高め、「実務の



グループに分かれ講義を聴く参加者



あいさつする羽山雄介副委員長



司会を務める山下夏恵委員

参加者が笑顔で全員集合（東京・日本橋三洋グループビルで）



後押し」で参加者の技術向上と成長をサポートする。

今年度も「増客」をテーマにした企画を立案し、グループデザインセッションを通じて練り上げ、最終回のプレゼンで成果を競う。

第1部では「マーケティング」について、エンタテインメントビジネス総合研究所の竹部裕樹氏によるセミナーが行われた。

フォーラムのゴールとなるプレゼンの成功に向けて、まずはチームビルディングの基礎知識を提供したうえで、収益につながる「増客」を実現するための概念について解説。集客は手段であり、企画の目的

参加者（順不同、敬称略、（株）略）

in 東京 参加者 23人（16社）

Aグループ=高田香（オアシスグループ）、齊藤弘美（ミナミ・エンタープライズ）、田嶋あすか（ニラク）、大塚夏葵（日拓ホーム）、新居芹花（D'station）、亀井夢乃（J-NET）

Bグループ=渡辺朋子（オアシスグループ）、福田雅代（マルハン）、菅原香苗（ダイナム）、金城あゆみ（ピータイム）、上柳心（ABC）、三浦麻椰（合田観光商事）

Cグループ=山口咲恵（マルハン）、古田愛美（オータ）、神田小絵華（正栄プロジェクト）、高橋七星（平成観光）、今野純菜（オアシスグループ）、辻井真唯（第一物産）

Dグループ=岩沢聖美（日拓ホーム）、赤城華奈（夢コーポレーション）、篠原美絵（オータ）、鈴木麗（合田観光商事）、瀧本莉菜（平成観光）

in 九州 参加者 20人（12社）

Aグループ=新城聖子（ピータイム）、猪川美里（キスケ）、中村愛（玉屋）、八野美穂（アサヒディード）、出口紗雪（ブローバ）

Bグループ=甲斐名百后（玉屋）、高橋久羅々（若下兄弟）、丸尾江里奈（新富商事）、石田悠（ブローバ）、寺崎愛（D'station）

Cグループ=松本菜紀（ユーコー）、永岡久美子（宣翔物産）、宮羽杏奈（第一物産）、宇都宮凧季（キスケ）、田口尚子（玉屋）

Dグループ=本田明日香（若下兄弟）、平松あすか（宣翔物産）、小野奈津美（ユーコー）、正岡芽子（キスケ）、甲斐理菜（善都）

[第1回（9月25日）は11月号に掲載]

令和7年度女性活躍推進フォーラム 今後のセミナー（予定）

●東京 & 九州合同オンライン開催

10月28日（火）セミナー
11月25日（火）セミナー「プレゼンのポイント」
12月18日（木）

●企画プレゼンテーション、リアル開催

東京=2026年1月29日（木）、九州=2月19日（木）

女性活躍推進フォーラム 開催概要URL

<https://www.nichiyukyo.or.jp/event/24903/>

は収益化であること、「見込み客」から「常連」となるには4段階のプロセスがあり、店舗からの積極的働きかけがなければ段階を上げるごとに母数は減少していくことなどの仕組みも示した。店舗という現場で成果に結びつく5つのヒントについても細かく言及、増客のための企画イメージを参加者に浸透させた。

副委員長が、「今回は日遊協初の取り組みとして、オンラインとのハイブリッド開催と、2回目から4回目は東京と九州の合同開催となりました。次回はオンラインで、2倍の8グループとなりますので、地域を越えた意見交換をしていただければと思います。また、今日からスタートした企画立案ですが、お客様の一番近いところにいるみなさんの視点からアイデアを組み立てていただき、最終的には店長や営業の方に進言いただけるような企画を期待しています」とあいさつした。